

「それと同じように、信仰も、もし行いがなかったなら、それだけでは死んだものです。」

ヤコブ書 2:17

私たちの生活の中で、日々様々な問題が生じます。その問題ゆえに気落ちしたり、信仰を失ってしまったりは大変です。むしろ神様は「様々な試練に会う時は、それをこの上もない喜びと思いなさい。」ヤコブ 1：2とあり、困難を通して目を覚まさせ、もっと大きな神様の愛のご計画を教えてください。私たちの人生で、嬉しいことや楽しいことよりも、苦しかったり苦労した時の方が、鍛えられたり、教を学んだり成長して後の日に益となることが多いです。「苦しみにあったことは私にとって幸せでした。私はそれであなたのおきてを学びました。」詩篇119:71と詩篇の記者も歌をよんでいます。

最近も教会で祈る祈りを通して、奇跡の数々が起こっています。白馬でもお世話になっているバス会社に関して、多くの祈りが聞かれています。運転手が見つからなくて、皆で祈った時に、いったん断ったドライバーが引き受けてくださったり、非常に大変な病気が癒されて運転できるようになったり、運転できる方が見つからない場合には、日曜日を挟んで、自分が運転しなければならず、つまり礼拝に出られないこととなりますので、その為に祈って、運転する人が見つかったり、到底あり得ないことが次々に起こっています。これはそのご夫婦が「教会の祈りは聞かれる！」という強い信仰のあらわれでしょうし、彼らの生活の中でもっと多くの恵みと祝福を体験しておられることでしょう。まさしく白馬キャンプで告白した通りに「私は愛されています」「私は誰よりも愛されている」を実感できる事柄です。

同じ境遇にあっても、そのような恵みや祈りの答えを受けず、どんどん元気がなくなったり、信仰を失ってゆく場合がありますが、その差は何でしょうか？ それは信仰を用いるか否かの差です。人間の脳がほんの少し一部しか用いられていないという説がありますが、これと同じように、神様が与えておられる愛は同じでも、それをいかに信仰をもって引き出すかというのは、行いをもって言われたとおり行っているか否かによります。神様は愛のお方で、皆が多くの愛を引き出し、恵みと祝福に満ちた生活をすることを求めておられます。

信仰を用いるとは1.祈る 2.聞き従う 3.感謝することです。み言葉をいただいて熱心に祈りましょう。また神様から言われたことをちゃんと聞いて従いましょう。「～をしなさい」と言われたら本当にするのです。できなければ神様にその力を求めましょう！そしてすべてのことを感謝しましょう。良いことも、感謝できそうにないことも！もちろんその中で悔い改めるべきことがあれば、熱心に悔い改め、神様のみ思いと一つになることが必要です。これは特殊な人だけではなく、あなたも、誰でもできることなのです。行いがなければせっかく私たちに与えられている宝石のような信仰も死んだものだからです。

世界中で、様々なニュースが飛び交っており、香港でのデモ、英国のEU離脱、中東での対立、また国内でも痛ましい事件が身近で起きています。(み声に載せられている記事等々)この問題の多い時代に、私たちは神様の愛の解決をいただき、体験し、なお光と愛を届けてゆけますように！

TLEA FRH Church [The Light of Eternal Agape]



FRH

(天に登録されている長子たちの教会)

Church of the First who are Registered in Heaven

主任牧師：イエス・キリスト
ノア勝裕&和子

Siloam

(シロアム：遣わされた者 ヨハネ 9：7)

2019年9月8日 No.1067

<マタイ 13：23>

ところが、良い地に蒔かれるとは、みことばを聞いてそれを悟る人のことで、

その人はほんとうに実を結び、

あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。

♪ God is working for my good , now , for my good ,
for my good , God is working for my good , Yes , You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>